大阪広域水道企業団水道用水供給条例の一部を改正する条例を公布する。

平成29年11月22日

大阪広域水道企業団
企業長 竹山 修身

大阪広域水道企業団条例第12号

大阪広域水道企業団水道用水供給条例の一部を改正する条例

大阪広域水道企業団水道用水供給条例（平成23年大阪広域水道企業団条例第24号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後	改正前
(給水料金の額) 第10条 給水料金は、水量に対し、1立方メートルにつき、 <u>72円</u> の割合で計算した額に100分の108を乗じて得た額（その額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）とする。	(給水料金の額) 第10条 給水料金は、水量に対し、1立方メートルにつき、 <u>75円</u> の割合で計算した額に100分の108を乗じて得た額（その額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）とする。
(延滞金) 第12条 給水料金を納期日までに納付しなかったときは、納期日の翌日から納付の日までの期間の日数に応じ、未納付額（その額に100円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）につき年9パーセントの割合で計算した延滞金を徴収する。 2 (略)	(延滞金) 第12条 給水料金を納期日までに納付しなかったときは、納期日の翌日から納付の日までの期間の日数に応じ、未納付額（その額に100円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）につき年9パーセントの割合で計算した延滞金を徴収する。 2 (略)

附 則

この条例は、平成30年4月1日から施行する。